

豊中市議会議員(保守系市民派・無所属)

# 福岡まさき

平成24年4月 後援会事務局発行

市政だより

三月定例議会



## 【地域自治推進条例】でこれからの先進的「まちづくり」...

### 「地域自治推進条例」が成立

16年前から地元自治会をはじめ、各種団体の方々と「まちを良くしたい」の一心で取り組んできた「まちの結束力」と「地域の先進手法」がやっと条例制定に結びつきました。この条例により機が熟した地区では「地域自治システム」を自らの選択で申請し「まちづくり」に意欲的に取り組めます。

### モデル地域での取り組み(新千里東町)

新千里東町では、地域自治モデル地区として、昨年4月より地域自治準備委員会を立ち上げました。その間、準備委員の皆さんの努力下、10回を超える委員会議論、住民アンケート、ラウンドテーブルでの意見をもとに、「子育て」や「高齢者」など六つの分野ごとに、ビジョンと課題をまとめ、新年度から取り組みをスタートする予定です。また、一般参加



の新しいイベント「知れば知るほど東町が好きになるまち歩き」なども実施しました。

### 《地域自治推進条例》って？

豊中市自治基本条例※(平成19年制定)を具体的に進めていくための条例。

※お互いの人権を尊重しながら、平和に共存・共生できる地域社会実現に向け、「地域の事は、地域で決め、責任を持って実行していく」ための基本的な理念や原則を定めたもの。

### 進めていくとどう変わるの？

地域をよく知る市民や地域団体と市が協働して「まちづくり」に取り組むことで

#### ①行政の縦割り弊害の改善

・無駄の排除・スピード化・効率化

#### ②公平・公正・情報公開

口利きや全体に説明の出来ない一部への利益誘導政治にストップ

#### ③地域力アップ

市民の力を借り、行政との協働の「まちづくり」を進めることで、市民の地域社会に対する帰属意識の醸成や公共心を育てることにつながる。

#### ④市民力の強化と情報の共有化

生活保護の不正受給に対する抑止効果や独居老人の安否確認にも効果

### 「新政とよなか」議員団控え室

〒561-8501 豊中市中桜塚3丁目1番1号  
TEL 6858-2620(直通) FAX 6852-2384

### 自宅

〒560-0082 豊中市新千里東町2-7 C27-1109  
TEL 6833-7705 FAX 6831-1281

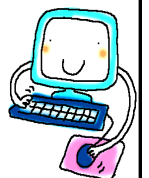
E-mail ximtechs@dab.hi-ho.ne.jp

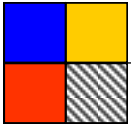
福岡正輝 ホームページもごらんください

<http://www.fukuokamasaki.com>

日常の活動や政治信条、市政の裏話など報告しています。

また、「市政だより」に掲載出来ない詳細部分はブログで公開しています。





# 「福岡まさき」の

# 活動日記

## 四代そろっての新年に感謝！ 1/15

昨年末、長女夫婦に娘が誕生した。父親が出産に立ち会うべく来阪するのだがタイミングが合わず結局、正月過ぎまでに東京から4回も来ることになった。おかげで今年のお正月は四代でそろって迎えることが出来た。この短い期間に改めて彼の優しさや人柄を知ることとなり、親としては感謝でいっぱいだ。

ところで昨日の夜中、人の声に目が覚めた。同じ部屋で寝ている101歳の母親の声で、どうも布団の中で般若心経をあげているようだ。終わった後、何度も何度も感謝の言葉が続く。その中身は、子どもがあんじょう育ったこと、孫の出産でひ孫が見られたこと、みなが病気もせず元気なことなど。また、自分が「これまで長生きでけたのもお父ちゃんのおかげ」と、50年前仕事中に海難事故で亡くなり、苦労ばかりだった連れ合いへの感謝の気持ちが続く。見えないが手を合わせた顔の表情が目浮かび目頭が熱くなる。まだまだこうした心境になりきれない私に「感謝の大切さ」を教えているのかもしれない ……

## 「兄弟都市」沖縄市を訪問 2/11

豊中市と沖縄市とは昭和49年に兄弟都市提携をし、長い交流が続いています。わが「新政とよなか議員団」も4年に1度は沖縄市を訪問し、双方の信頼と理解、経済的成果にもつながるよう取組んでいます。

7日は浦添市を訪問し、地域の活性化に使われている「地域通貨」についての取り組みと議会改革等について、8日と9日は沖縄市との交流を通じ議会改革と行財政改革長時間にわたる議長との懇談では両市交流の更なる発展と具体的提案や手法等について話し合いを持ちました。

議会や地域での活動の一部をブログ形式で報告しています。掲載文は編集しているものもありますので、詳細な内容や裏話については、電子版でご覧下さい。

## 西丘小学校建て替え説明会 2/27

西丘小学校の建て替え説明会が2月25日行われました。数年前から私が、市立小中学校の耐震化率の低さを問題にし、平成23年3月には豊中市立59すべての小中学校の体育館耐震化が完了。その後は各学校の優先度の高い校舎(学校)から耐震化工事を進めるのですが、西丘小学校については、あまりの耐震指数の低さから体育館とプールを除くすべての校舎を建て替えることが決定しました。

この計画が内部決定された当初から、私は教育関係者だけでなくすべての地域住民を対象に、その詳細についての説明と建て替えに関する意見を求めるべきと提言し、今回実現しました。

学校運営については、市教委や学校、保護者だけでなく地域とのかかわりや協力を抜きにしては成り立ちません。

また、市の施策として小学校校区単位の「まちづくり」やコミュニティ形成を進めており、「地域自治組織」の設立とシステム作りはその代表的なもので、今後、ますます学校と地域との関係が必要とされます。

この日、体育館で行われた説明会には、約60名の参加者がありました。今後については、3回の※ワークショップを開催し広く地域住民からの意見や要望を聞き、建て替えを進めていくこととなります。

(※ 2回目は4月21日 午後2時より)



# 「いろいろブログ」



## 卒業式シーズンに思うこと 3/20

今年も卒業式シーズン到来で、いくつかの幼稚園や小・中学校へ来賓として出席しました。

地元小学校の卒業式では、卒業証書授与後、式場のみんなに向かって将来の希望や決意といったものを宣言するのが恒例となっています。今年も中学での目標、希望職業、夢など、子どもたちの意欲と決意が伝わってきました。苦労はあってもしっかりと頑張ってもらいたいです。



ところで、先だってまちに住む大学生からメールを頂き、豊中市のある施設の業務に問題ありと指摘を受け、是正するよう要請がありました。言い回しにかなり厳しい表現もありましたが、一方的に断罪するのではなく、評価する点についての指摘もあり、バランスのとれた実にすばらしいものでした。

さっそく施設責任者を訪問し確認してみると、担当から既に報告が上がり施設内での改善の検討を済ませたとのことでした。更に後日になって、豊中市全体の施設責任者からも全市的な問題として取り組むとの報告を受けました。

実はこのメールを頂いた学生さんの名前に記憶があり、確認してみるとやはりそう、小学校卒業式で感心させられた宣言のご本人でした。今は当時の思いとは別の道を歩まれているようですが、一生懸命さがひしひしと伝わってきます。

わずかの期間に大きく成長されたこの学生さんのように、子どもたちの努力が明るい未来と自己実現につながるよう地方政治の立場から子育て支援や教育行政にもしっかりと取り組みます。

## ・その他には…

- 1月18日 生活保護費と医療費
- 2月 2日 ものづくりフォーラム参加
- 2月13日 地域自治とまち歩き
- 2月20日 日曜日は地域も忙しい
- 3月 6日 同僚議員の質問に拍手
- 3月10日 「中学校給食」アンケート

## 平成24年3月定例会終了 3/23

今議会の最大の関心事は、地域自治推進条例が成立するかどうかで、賛成と反対の討論が活発に行われました。

**賛成の立場で主張** …内容については1面に記載の趣旨内容ですが、特に本年4月から豊中市は中核市に移行します。大阪府から様々な事務権限移譲を受けるとともに、地域自治推進条例制定は地方分権時代における新たな歴史の1ページを迎えることとなります。地域自治組織は小学校校区単位ごとにつくられる予定ですが、その認定及び予算の執行にあたっては、公平・公正・情報公開は当然のこととし、しっかりチェック機能が果たされるよう要請しました。

**反対の立場からは** …時期尚早論や二元代表制の否定につながる、新たな地域ボスを生み予算の無駄遣いになる、条例制定の手続きや内容に無理があるなど否定的な発言がありました。(本音はどこに…)

多くの市民や活動団体が地域に関心を持ち「まちづくり」に協力することで地域が元気になり達成感も得られます。これまで地域の活動や要望を行政や一部の利益代弁者に任せてきた結果、どれほど予算の無駄遣いや不合理があったか数え上げたらきりがありません。

一番大切なのは、すべての地域情報を公開し透明化を図ったうえで、市民や地域全体の奉仕者として活動する覚悟があれば議員には何の反対理由もないはずだが …

**ぶれない・こびない・あきらめない！****「高齢者施設」今後の配置計画**◇ 現在の高齢者施設設置状況（市内）

・特別養護老人ホーム	17施設	1,231床
・介護老人保健施設	10施設	809床
・グループホーム	29施設	474床
・小規模多機能型	12箇所	290名
	合計	2,804名

**第5期事業計画に基づく施設整備計画は**

待機者は昨年度より減少したものの300名を超えており、計画初年度の平成24年度には、公募型プロポーザルによる地域密着型施設の募集を開始し解消をめざします。

**超高齢社会での安心施策を…**

超高齢社会に対応すべく、健康を保持する健診制度の充実、介護予防や福祉施設の拡充などが急がれます。

また、高齢者の独り住まいや老々介護が現実の問題となった今、安否確認制度の確立や日々大事な家族の「人格が壊れていく現実」に直面している家族介護の相談体制とそこからの解放が求められます。今後ともこの問題の当事者として、しっかり取り組んでまいります。

**決められない民主主義とは…**

この国の決断できない民主主義や危機管理体制の甘さ、国家の威信や名誉を守れない政治に国民は不安を抱えています。

こうした現実は何も国政に限った事ではありません。事の大小はありますが、地方自治体についても同じことが言えます。

わが豊中市に於いても財政が非常に厳しい中、**※経常収支比率** 95%の目標達成すら長年かけても出来ないのが現実です。こうした状況が続くのも聖域を設けない大胆な行財政改革が結果として決断できない証明でもあります。

一方、議会についても同様に本会議場に国旗と市旗の掲揚を議論してきましたが、一部の反対で実現していません。また、市民団体から出された同趣旨の請願についても採決できず先送りとなりました。かつて全会一致主義が一定の役割を果たしたことは認めますが、現在に於いては時代錯誤で、民主主義の役割を果たしているとは言えません。**「議論を尽くして決定する」ことが時間とコストを節約する真の民主主義と言えるのではないのでしょうか。**

**※経常収支比率…値が低ければ、懐に余裕があり、独自の政策に使える。地方自治体は80%前後が理想**

**実現した取組みと予定（一部）**

- **街灯照明のLED化** … これまで豊中市施設や街灯照明のLED化を提案し積極的に取り組む新規完成分 ⇒ こぼれび通り約700m（千里中央～千里中央公園）、南町歩道第1号線約1km（九中～南丘小～市立火葬場）
- **歩道橋耐震改修** … 安場橋（新千里東町）かしのき橋、さつき橋（新千里北町）
- **西丘小正門前安全対策** … ガードレール設置
- **東丘小正門改修**（衝突危険防止対策）
- ◇ **千里中央駅周辺の路上喫煙防止早期条例化**
- ◇ **廃屋と空き家対策の解決を図る条例化**
- ◇ **生活保護の不正受給対策と健全化の推進** 他

**・・言いたい放題・・**

春の選抜高校野球開会式で石巻工業高校の阿部キャプテンが選手宣誓を行いました。

「人は誰でも答えのない悲しみを受け入れることは苦しくてつらいことです」この言葉がとても印象的でした。

今、被災地の人たちは深い悲しみと将来展望の見えない絶望の淵にあります。しかし、残念ながら、この国の政治は十分に機能せず停滞したままで、私たち豊中市民もどんな協力ができるだろうと思いを巡らせる毎日です。

若き高校球児たちのメッセージを受け、我々大人も「日本の底力、絆の強さ」を今こそ見せたいものです。